

水生生物モニタリング調査結果一覧(阿武隈川河口沖K)

< 阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目 >

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K - 1	-	-	-	-	-	-
K - 2	-	-	-	-	-	-
K - 3	-	-	-	-	-	-

< 阿武隈川河口沖 (K) 現場測定項目 >

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温(°)	泥温(°)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.6.23	9:05	9:12	20.9	12.0	細砂	5Y2/2	なし	16.6	3.2	-	-
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°		8:50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°		9:26	-	-	-	-	細砂混シルト	10Y3/1	なし	-	-	-

< 阿武隈川河口沖 (K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質 >

項目	調査緯度・経度		調査日時	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	
	計画緯度	計画経度														日
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H27.6.23	9:05	8.2	1.3	3.2	10	4380	28.83	1.7	3	2.8	0.0024	0.0073	-
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°		8:50	8	<0.5	1.6	8.7	5120	33.21	1.1	8	5.4	0.0065	0.029	0.0016

< 阿武隈川河口沖 (K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質 >

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>h</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	調査地点	計画緯度	計画経度	日							時刻(泥)	礫 (2-75mm) (%)	粗砂 (0.85-2mm) (%)	中砂 (0.25-0.85mm) (%)	細砂 (0.075-0.25mm) (%)	シルト (0.005-0.0075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径				最大粒径
												中央粒径	最大粒径									
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.6.23	9:47	8	286	20.8	1.6	1.5	2.66	0	0.9	59.7	36.1	0.2	3.1	0.29	2	8.1	36	-	
K - 2	38.0455°	140.9401°		9:12	7.6	160	30.2	2.5	2	2.684	0	0	1.3	68.6	24.5	5.6	0.1	2	29	99	N.D.(0.13)	
K - 3	38.0458°	140.9518°		9:26	7.5	-7	35.4	5.4	7.3	2.628	0	0.2	0.2	22.4	63	14.2	0.051	2	90	360	-	

< 阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	-	-	-	H27.6.23	節足動物	軟甲	エビ	Portunidae	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	4	1.2	成体	-	-	N.D.(0.3)	0.35	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Sebastes	<i>Sebastes cheni</i>	シロメバル	1	0.050	成魚	エビ類	内臓除去	N.D.(1.7)	1.2	-
					脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Paralichthys	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	2	2.7	成魚	カサガシ	内臓除去	0.32	0.98	N.D.(0.016)
					脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Seriola	<i>Seriola quinqueradiata</i>	ブリ	1	3.0	成魚	カサガシ	内臓除去	N.D.(0.3)	0.88	N.D.(0.021)
					脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Wibsa	<i>Wibsa itsukurii</i>	ニベ	9	2.7	成魚	不詳消化物	内臓除去	0.33	1.0	0.077
					脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Taki	<i>Taki fugu pardalis</i>	ヒガンフグ	8	2.5	成魚	空胃	内臓除去	N.D.(0.3)	0.66	0.048
脊椎動物	硬骨魚	カサガシ	Zeus	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	4	2.6	成魚	イワシ類	内臓除去	N.D.(0.4)	0.41	N.D.(0.021)					

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。